

# Yonago East Weekly



【平和という未来に希望を持ち、ロータリーの出会いを楽しみましょう】

- 創立/1968年4月24日 ● 事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel.(0859)32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ● 例会場/A N A クラウンプラザホテル米子  
米子市久米町53-2 Tel.(0859)36-1111
- 会長/佐田山有史 ● 幹事/船田正一 ● 会報/松浪昭二

## 出席報告

会員数 103 名  
 出席数 72 名 欠席数 25名  
 出席免除会員 6名  
 荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君  
 宮本(守)君 高橋君 小谷君  
 出席率 75.00 %

## ビジター

### メイクアップ

会員 7名 (9/20 親睦活動委員会)  
 立協会員 (9/22 苫小牧RC)  
 会員 26名 (9/23 5RC親睦ゴルフ大会)

## 今週のお祝

### 主・夫人誕生祝：

1日 古杉 淳君 1日 遠藤 亨君  
 7日 内田良一君 12日 長棟信泰君  
 19日 細田耕治君 21日 宮本 守君

結婚記念祝：13日 松浦啓介君 19日 松浪昭二君  
 21日 西村弥子君 23日 小田浩一君  
 25日 野島 剛君 26日 足立 慶君

### スマイルBOX 28,000 円 (469,000 円)

創立記念日祝：木美君、永見君、吉岡君  
 本人誕生祝：永見君、梅田君  
 主・夫人誕生祝：古杉君、遠藤(亨)君、長棟君  
 宮本(守)君  
 結婚記念祝：松浦君、松浪君、野島君

- ❖ 日本コーチ協会山陰チャプターは、10/29(日) 夢みなとタワーにて9周年記念講演会を行います。ぜひご参加下さい。そして正会員、賛助会員としてご支援、ご協力をお願いいたします。  
 … 足立博俊 君

## 【会長挨拶】



本日のお客様は、米子松蔭高校インターアクラブの先生と生徒お二人が来ておられます。皆様方に会員名簿とクラブ活動運営計画書が配られたと思います。この表紙のカバーを会長が決めるとは知らなかったのです。白ですっきり感と、ロータリーに対する純真な思いを込めてこの色にさせて頂きました。この色で今年1年間、来年6月まで頑張っていきたいと思っております。18年振りに阪神タカが優勝することができました。18年間耐え忍ぶというのは大変なことだったと、かえってファンの方に敬意を表したいと思っております。経済効果は969億円。ワールド・ベースボール・クラシックの654億円を上回るようです。新聞等の情報では岡田監督の意識改革が選手に行き渡ったと、つまりワールドでもポイント上げる。位置を1.2にしたとその位置がどのくらいなのか？あるいはシングルヒットが何なのか？多分シングルヒットに値するようなワールド。野球を知らない女性の方に言いますと、ピッチャーがストライクを投げずにバッターが一塁に打たなくてもいけるといふワールドの四球を選びポイント上げたという事です。それによって出塁率が12球団中最多の452四球でその内4割の171個が得点に繋がった。さらにアル(ARE)という言葉。アルを目指そう。絶対にアルをして喜ばせたい。このアルというのは岡田監督が2010年クリックスの監督時代にセ・パの対抗試合で

優勝を争うのに優勝という言葉を使ったら選手にプレッシャーがかかるということで、アルと言ったのが始まりのようです。AREのAはAimで目標。RはRespectで尊厳とか敬意。EはEmpowerでパワーアップ。この頭文字でAREという事を後付けしたらしいです。クライマックスシリーズを戦って最終的に日本一をセ・パで決めるわけですができれば阪神とクリックスとやって頂いて阪神が仮に1位になるとしたら優勝すればAREという言葉が今年の流行語になるんじゃないかなと思います。我がクラブにも阪神ファンが何人かいると聞いております。私はちなみに子供の頃「巨人、大鵬、玉子焼き」という事でして、やっぱり巨人ファンではあったけど私の父親がアンチ巨人なものでしたので、お前巨人ファンか？と言われるのが嫌でつついアンチ巨人になってしまったという。だからファンでなくなってしまったという悲しい思いをしておりますので、熱烈なファンに対しては逆に羨ましいと思っております。最後にこれは野村克也の言葉ですが「優勝というのは強いか弱いかで決まるんじゃない。優勝するに相応しいかどうかで決まる」そして人材登用という意味で我々会社経営をしている皆さんにとっては「人あるを知らず、知って用いず、用いて任せず」という田辺昇一の言葉があります。周りに立派な人材が阪神が優勝したような、会社内にも立派な人材がいると思いますので、ぜひ活用して頂ければと思います。阪神おめでとうございます。



世界に希望を生み出そう

世界に希望を生み出そう  
**CREATE HOPE in the WORLD**

★ P・H・F 2回  
小椋理佳 会員



- (1) 米子松蔭高等学校インターアクト部活動報告  
顧問 高嶋博子先生  
部員 門脇千夏さん、横木沙季さん 来訪
- (2) R財団寄付表彰 … 小椋会員 PHF2回
- (3) 地区大会追加登録のご協力のお礼
- (4) 2023-24年度合同会員名簿配布
- (5) 下半期会費納入9/29までとなっております。まだ納入されていない会員の方はお振込みをお願いします。
- (6) 他クラブ例会変更等  
ビジター受付 … 9/25 (月) 米子南RC

## <本日のプログラム>

### 【米子松蔭高等学校 インターアクトクラブ 活動報告】

顧 問：高嶋博子先生

部 員：3年生 門脇千夏さん 2年生 横木沙季さん



こんにちは。私たちは米子松蔭高等学校インターアクトクラブの3年門脇千夏、2年横木沙季です。よろしくお祈りします。これから活動報告をさせていただきます。

#### 【清掃活動】

私達は1ヶ月に1度清掃活動を行っています。清掃範囲は学校の周りやたまにもう少し離れた所まで行きます。学校周辺を歩いてみると予想以上にゴミが落ちていることにとても驚きました。お菓子などの包み紙やペットボトル、タバコの吸い殻、ジュースなどの空き缶などが落ちていました。私は最初清掃活動は少しめんどくさいと思ってました。ですがだんだんやっていくうちに、自分達がゴミ拾いをしていくことで街や自然環境がキレイになり、みんなが気持ちよく過ごせる場所作りができていのではないかと思います。それにゴミ拾いをしているときにすれ違った人に「えらいね。ありがとう」などと言って頂きとても嬉しかったです。だからこの活動を広げて少しでも住み心地の良い社会にしていき、地域の方たちとの関わりを増やしていきたいと思えます。



#### 【芦屋学園高校との交流会】

今年から色々な活動が解禁となり、兵庫県の芦屋学園高校インターアクトクラブとの交流が再開しました。今回は先生も含め9人で交流会を行いました。まず参加者全員で折り紙

をしました。これは私達が幼稚園に訪問する際、折り紙を作って持っていったのですが、その体験の一環として行ったものです。今回は恐竜や古生物の折り紙をしたのですが難易度が高くほとんどの人が時間内に完成しませんでした。次にお互い仲を深めるために絵しりとりをしました。何を書いたのか理解するのは中々に難しかったです。それでもみんなで楽しく交流できました。その後お互いのインターアクトクラブの活動報告と質疑応答を行いました。芦屋学園高校の活動の中で一番印象に残ったのが、福祉施設などの小さなお祭りの手伝いをしているという事でそんな風に地域と関わることが出来るのは楽しそうだなと思いました。私たちは画用紙で作った小さい傘の飾りをプレゼントしました。最後はバスの時間などもあり慌ただしくなりましたが、とても楽しく、そしてとても参考になる会になりました。



#### 【幼稚園訪問】

私たちは西部あおば幼稚園を訪問しました。今までは幼稚園の玄関でプレゼントを渡して帰ってくるだけの交流だったのですが、園児との直接の交流も6月から再開しました。当日は延長保育の園児が数名いる教室に案内されました。始めは緊張してあまり話しかけたり積極的に関わることが出来ませんでした。ですが園児の方から話しかけ



てくれたり遊びに誘ってくれたりしてとても嬉しかったです。2回目に訪問するときは園児と積極的に関わることを目標にしました。このときは自分から話しかけてみたり一緒に遊んでみたりして目標を達成することができ、かるたやレゴなどで一緒に遊べてとても楽しかったです。後半の30分は先生方のお手伝いもさせていただきましたが、幼稚園の先生はとて大変だということを感じました。園児との交流は普段だと関わる機会がないので、とても貴重な経験だと思います。だからこれからも続けていきたいです。

## 【大山一斉清掃】

4月16日に大山一斉清掃に参加しました。4年ぶりの開催だったそうです。ロータリークラブの方には送迎、お世話になりました。ありがとうございました。行きの車内では、大山一斉清掃のことや身近なことなど、少しの時間でしたが会話をさせていただき楽しく過ごすことができました。開会式の会場には自衛隊の方から小さい子供まで色々な人がいました。寒い中、たくさんの方が参加しておられました。その場で軍手、袋の配布と活動範囲分けがあり、その後活動範囲まで移動し活動が始まりました。最初の集合場所で冷えていたのがぐっと暑くなり、上着を着ていられないほどになりました。持参した火バサミを使いせっせとゴミを集めました。色々な種類のゴミがありましたが2時間程度でかなりの量集まっており予想以上にゴミを捨てていく人がいることが分かりました。やはりポイ捨てをしないという意識の大切さと自分たちの住む街を汚してはいけないということを実感しました。



## 【インターアクトバザー】

私達は毎年文化祭の日にバザーを行なっています。バザーで売る品を集める時にはロータリークラブの皆様にも多大なご協力をいただきありがとうございました。集まった食器や書籍、ジュースなどに自分たちで値段をつけて売りました。それに加えて去年は、部活で育てた観葉植物も売りました。去年の秋はコロナ禍ということもあり、お客様は生徒と先生に限定されましたが、当日は多くの皆様に来ていただきました。バザーの売り上げは、11,980円でした。このお金は活動費として使わせていただきます。またバザーに合わせてエンドポリオの募金活動を行いました。集まったのは3,907円でした。会計時に募金のお願いをすると皆さんこころよく募金してくださり、とても嬉しかったです。バザーをすることによって物をリユース出来るだけでなく普段あまり関わる事のない先生方や生徒の人などともコミュニケーションを楽しめ

たのでとてもよかったですと感じました。



## 【インターアクト地区大会】

今回のテーマは「『砂丘とSDGs』～未来につながる環境問題～」で鳥取砂丘とSDGsについて考えました。はじめに砂丘では飛砂がすごく植物が育たないという話を聞きました。飛砂の被害から植物を守るために静垣を設置したり水を撒いたりしたそうです。そこでは、問題を一つ解決するためには柔軟な対応が大切なのだ学びました。その夜私は班別会議の司会を任せられました。緊張して失敗もしましたが、その都度周りの班員が優しくフォローして下さり少し気が楽になりました。そして夕食後砂丘に行きました。偶然そこで出会った方が日の入りを見に千葉から来たと言われ、鳥取砂丘は観光名所としてとても有名であることが分かりました。2日目は記念講演がありました。講師の先生はテレビ番組の企画でアフリカ大陸で井戸掘りをされたのですが、現地にある道具や材料を使そこに住んでいる人に技術を伝えるという条件がありました。最終的に井戸は完成し、現地の人はとても喜んだそうです。完成するまでには言葉や文化の壁がありその中で伝えるということの難しさを知りました。さらに講師の先生は病気のお父さんがおられるのですが、お父さんは先生や周りの沢山の人の手を借り自分の夢を成し遂げられました。そのことを知りとても感動しました。何があっても夢や目標を追いかける事はとても素敵なことだと思いました。



## 【最後に…】

今年もインターアクトバザーに出店する品物の提供ありがとうございました。今年9/28に行きます。毎年楽しみにして下さっている先生方も居られるので励みになっています。当日も2人しかいませんが、しっかりお店を回していきたいと思っています。

～国際ロータリー2690地区より表彰！～

米子松蔭高等学校 3年生 門脇千夏さん

